チーム名

THE 移住ing

Craft Local

タイトル名

THE 移住ing! 移住にグラデーションを!

対象地域

豊後大野・竹田市

コアメンター・チームメンター

西田 稔彦

チーム紹介 豊後大野・竹田Bチーム 10名 メンバー属性 会社員、自営業、大学生等

対象地域

豊後大野・竹田市

地域の現状

観光資源が少ない、アクセスが悪い

地域の課題

宿泊客減・地域の存続、人手不足

私たちの「How Might We」

どうすれば私たちは、いずれは移住者 になる観光客を受け入れる暮らし方に ついての共創体験をデザインできるだ ろうか

解決策

滞在型・体験型観光を提供

◎ユーザー 田舎への移住を考えている人

将来的な地域ビジョン

移住決定までにかかるあらゆるハードルを下げる 田舎への移住を考えている人と繁忙期に人手が不足している地域事業者を繋げる

The 移住ing

THE 移住ing! 観光と移住にグラデーションを!

人は何を理由に移住を決めるのだろうか。「明日から移住」そんな突発的には発生しない。徐々にその町を体験し、人を知り、気づいたら移住してしまっているのかもしれない。そんな、移住進行形のグラデーションの一部を担いたい。

廃校を利用!移住体験マッチングサービス

廃校を使った宿泊施設と農家と提携を結び、移住決定までにかかるコストを軽減させることで、移住へのハードルを下げると共に、宿泊施設利用客減少問題、農家の人手不足問題を解決させる。



(1) 私たちの「How might we?」ができるまで

● 豊後大野・竹田地域は人手不足に対して深刻な課題。アクセス悪い。

● 観光という視点だけでなく、移住と観光のはざまのニーズがあるのでは?

「どうすれば私たちは、い<mark>ずれは移住者</mark>になる観光客を受け入れる暮らし 方についての共創体験をデ<mark>ザインできる</mark>だろうか?」

- 地域を知る足がかりを探している人 vs 繁忙期に人手が不足している地域事業者
- 「The 移住ing」半日アルバ<mark>イト、半日</mark>フリー スタイル(仕事と観光)

(2)「How might we?」に対する私たちのアイデア

廃校を利用したい!農業体験したい!実際に住む時をイメージした体験

データ・デジタルを活用した解決策

→地域を観光する際に、GISサーベイ(アンケート結果を位置情報と 紐づけて地図にする)を使ってもらう

デジタルマガジンの作成

→noteにて、体験で感じたこと等を発信

GIS

目的

- 1.個人が思う豊後大野・竹田のすばらしい場所と説明の収集
- 2.豊後大野・竹田のすばらしい場所のオープンデータ化

使用ツール:Google Map GISサーベイ

ルール 2件以上の投稿をする



廃校を利用!移住体験マッチングサービス

廃校を使った宿泊施設と農家と提携を結び、移住決定までにかかるコストを軽減させることで、移住へのハードルを下げると共に、宿泊施設利用客減少問題、農家の人手不足問題を解決させる。

ターゲット : 九州圏外の方

参加費 :1万円

サービス : 1泊2日宿泊 2食付

農業体験

観光

宿泊場所

あ祖母学舎



経緯と現状

- ▼ 旧嫗岳小学校は昭和63年に改築、平成11年に閉校
- 平成12年に校舎改修、宿泊施設「祖母山麓体験交流施設あ祖母学舎」を開所
- ▼ 築34年 (令和4年度末)。長年の経年劣化や台風等の 影響により、雨漏りや躯体の劣化の可能性あり
- ▼ 指定避難所としての役割がある

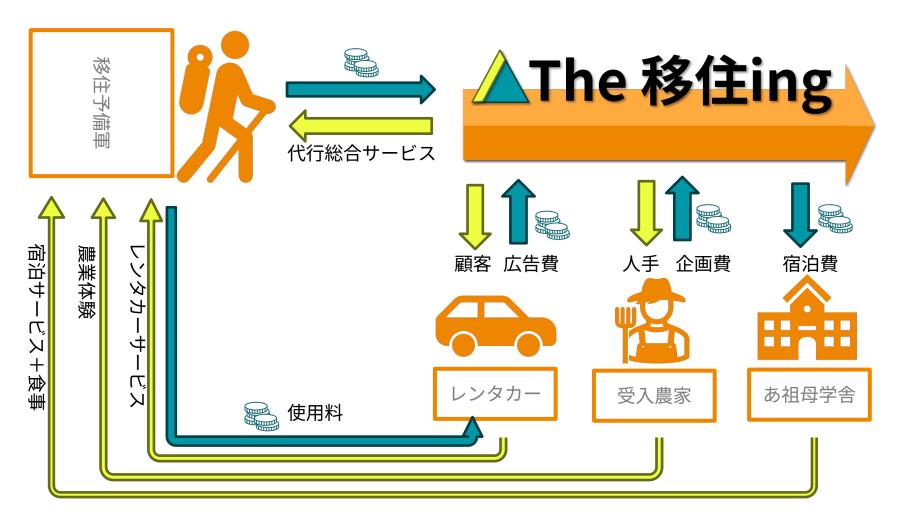
施設機能

- ·宿泊部屋
- ・大浴場2つ
- ・ユニットバス1つ
- ·洗面所
- ·洗濯機、乾燥機
- ·体育館
- ・外トイレ









DAY1 Sat. DAY2 Sun. 06:00 起床 07:00 朝食 12:00 熊本空港到着 農業体験START 08:00 観光 自由解散 12:00 GISサーベイ利用必須 あ祖母学舎 到着 18:00 感想 夕飯 19:00 note+ サウナ体験 21:00 就寝 23:00

受け入れ農家

竹田倉木地区

●ピーマン農家

●カボス農家

竹田荻地区

●トマト農家

エコファーム21

(3) アイデアのプロトタイプ実証

APU学生が実際に豊後大野市でのツアープログラム体験



焚火体験 サウナ体験





♦2nd DAY

椎茸農家



(4) プロトタイプの検証

普段の学生生活では体験できないことでとても新鮮だった。 今後も続かせていくためになにか具体的に対策を考えなければならな いと感じさせられた。

野外で火を使って調理する体験は新鮮で楽しかった。 特に、そこら辺の枝をでマシュマロを焼く経験は、キャンプっぽくて 楽しかった。

収穫体験が出来なかったのは残念だった。

(4) プロトタイプの検証

サウナには普段一人で行くことが多いが、仲間達とサウナに入るという体験は、この共創体験の場がなかったら一生なかったのだろうなと思うと非常に思い出深い経験となった。

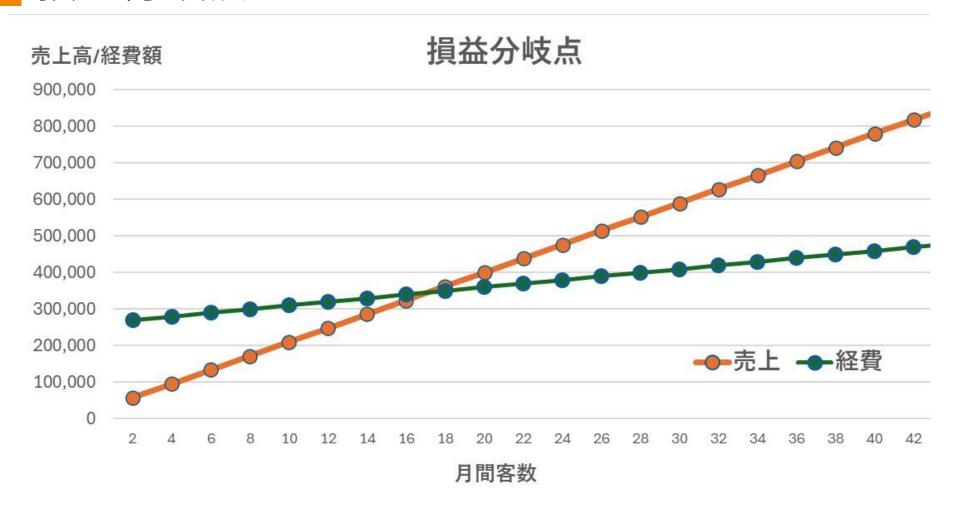
今回の共創体験では、頭で考えていたことを実際に体験してみることで新たな発見、想像していたことと全く違うこと、体験したからこそ得られた気づきがあった。

また、実際に体験したことで自分事のように感じられるようになった ことは大きな収穫だと感じている。

諸変数	月間観光客数	単価設定	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	時給	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	平均労働時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	参加料	10,000	20,000	40,000	60,000	80,000	100,000	120,000	140,000	160,000	180,000
	広告宣伝費 (レンタカー)		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
売上			58,000	96,000	134,000	172,000	210,000	248,000	286,000	324,000	362,000
固定費	光熱費		0	0	0	0	0	0	0	0	C
	広告宣伝		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	事務所		0	0	0	0	0	0	0	0	C
	社員 (1名)	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
総固定費			110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
変動費	宿泊費(一泊)	4,980	9,960	19,920	29,880	39,840	49,800	59,760	69,720	79,680	89,640
	食費 (一食)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
総費用			119,960	129,920	139,880	149,840	159,800	169,760	179,720	189,680	199,640
利益			-61.960	-33,920	-5,880	22,160	50,200	78,240	106,280	134,320	162,360

諸変数	月間観光客数	単価設定	2	14	16	18	20	22	24	26	28	30
	時給	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	平均労働時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	参加料	10,000	20,000	140,000	160,000	180,000	200,000	220,000	240,000	260,000	280,000	300,000
	広告宣伝費 (レンタカー)		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
売上			58,000	286,000	324,000	362,000	400,000	438,000	476,000	514,000	552,000	590,000
固定費	光熱費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広告宣伝		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	事務所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社員 (1名)	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
総固定費			260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000
変動費	宿泊費(一泊)	4,980	9,960	69,720	79,680	89,640	99,600	109,560	119,520	129,480	139,440	149,400
	食費 (一食)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総費用			269,960	329,720	339,680	349,640	359,600	369,560	379,520	389,480	399,440	409,400
利益			-211,960	-43,720	-15,680	12,360	40,400	68,440	96,480	124,520	152,560	180,600

損益分岐点



(5) これからの私たちの活動について

地域目標

- ・移住に興味を持っている人と地域の人が繋がる コミュニティがある
- 繁忙期の人手不足解消
- ・地域住民が知る観光資源の発信

事業目標

- ・プロトタイプの実証
 - →実際にお客様を受け入れてみる (目標:2組 来年7月まで)
 - →あ祖母学舎にアイデアを譲渡
- •情報発信
 - →Instagramの作成